

2024年7月吉日

認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ  
理事長 湯浅 誠

一般社団法人 地方行財政調査会  
会長 瀧野 欣彌

## 「宮城県こどもの居場所づくりトップセミナー」の開催について

～こども食堂など「こどもの居場所」づくりを進める上で、  
行政がどのように関わるべきかを考える首長向けセミナーを開催します～

日時：2024年7月12日（金）14:00～15:30

会場：江陽グランドホテル 3階「白鳥の間」

こども食堂は、2023年12月現在で全国には9,132箇所となり、全国の公立中学校と義務教育学校の数を合わせた9,296箇所とほぼ並ぶ箇所数となりました。その8割が「参加条件なし（子ども以外も参加できる）」と地域全体に開かれている上、6割以上は高齢者も参加しており、子どもの貧困対策だけでなく、子育て支援や地域づくりなど、多面的な機能を持つ住民自治活動となっています。

認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえは、こども食堂の支援を通じて、誰も取りこぼさない社会をつくるため、企業・団体とこども食堂の間を取り持つなど、こども食堂支援のためのさまざまな活動を行っています。他方、地方行財政調査会は、地方自治体の政策に関する調査とその結果の自治体への提供、自治体の首長・職員等への研修事業等を通じ、地方自治の進展や住民福祉の向上等に寄与してきましたが、むすびえの支援は豊かな地域社会づくりに資する重要な活動だと判断、培ってきた自治体とのネットワークなどを生かし、お手伝いをさせていただくこととしました。

このたび、むすびえと地方行財政調査会は、県内市町村の首長をはじめとした関係機関の皆様に向け、こども食堂など「こどもの居場所」づくりに関する情報を幅広くお伝えすることを目的とした「こどもの居場所づくりトップセミナー」を開催することになりました。このセミナーでは、昨年12月に閣議決定された「こどもの居場所づくりに関する指針」を踏まえ、地方自治体における「こども政策」のあり方、地域コミュニティで「こどもの居場所」が果たす役割、支援企業の考え方やSDGsとの関連などについて、具体的にご紹介いたします。

ぜひご参加いただければ幸いです。

日時：令和6年7月12日（金）14:00～15:30

会場：江陽グランドホテル 3階「白鳥の間」（仙台市青葉区本町2丁目3番1号）

対象者：宮城県内の市町村長・副市町村長、自治体幹部職員など

主催：認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ  
一般社団法人 地方行財政調査会

共催：宮城県

後援：宮城県市長会、宮城県町村会

※本セミナーの運営は、主催者から委託を受けた時事通信社が行います。

### 【プログラム（案）】

・村井嘉浩氏（宮城県知事） あいさつ（5分）

・佐藤文俊 講演（20分）  
（むすびえ顧問、地方公共団体金融機構理事長、元総務省事務次官）

・湯浅誠 講演（65分） ※質疑応答含む  
（むすびえ理事長、東京大学特任教授、経済同友会会員）